

★公開授業アンケートより★

- ・鳥取中学校での取り組みを他の学校とも共有できる場として最適だったと感じています。研究討議を通し、多くの先生方のご意見をいただくことができ、さらにレベルの高い授業を行っていくための知識を得られたと思います。
- ・どの授業も、効果的なペア交流に取り組みれていました。1年生と2年生の授業を中心に参観させてもらいました。「ちょっと近くの子と話してごらん」と気軽な雰囲気ペアでの交流を取り入れ、子どもたちも自然に声をかけ合う姿が見られました。グループでの交流の中でも、「えー、これわからん。」と自分が困っていることを意思表示し、「これは、~ちゃうん？」と教える姿も見られました。和気あいあいとした雰囲気の中、学ぶ姿があったと思います。事業説明では、学校として先生方がみんなで取り組んでいることがよく分かりました。まさに、「生徒がつながるには、先生がつながることが大切」ということだと感じました。ありがとうございました。
- ・どの授業でもペア学習への積極的な取り組みによって醸成された生徒間のつながりがとてもよく感じられた。
- ・公開授業や研究討議を通して、ペア学習や班学習などの協働学習の有用性を改めて感じました。個別学習と比べて生徒の表情がぐっと明るく変容しているのが見て取れました。学習意欲の低い子などに対して、学習意欲を引き上げる手立てだなと感じました。また、学力の高い子も、アウトプットすることで学習内容を深化させたり、どの子も自分の学びを整理したりと、全ての児童生徒に対して、効果的な学びの手段だと思います。ただ、その一方で、ペア学習や班学習は学びのゴールではなく、あくまで到達目標は「個別学習」で自分ひとりで解いたり書いたり話したりできるようになることだと思います。なので、1時間の授業や単元の流れの中で、「個別」⇒「協働学習」⇒「個別」のサイクルを組み、協働学習で身につけた知識技能を一人で試したり定着させたりする場面を設定していきたいと思います。たくさんのことを学べる、貴重な学びの場となりました。本日はありがとうございました。
- ・討議の柱でもあった「効果的なペア学習がおこなわれていたか」は、1時間同じ教室にいたのではなかったので、判断が難しかったです。私が見たペア学習の中では、相手に答えていく

様子に「すごいな」と反応し、言われた生徒も嬉しそうな顔をしているペアと、話しかけても反応をしなかったり、関係ない話をして盛り上がっていたりするペアとがありました。しっかり目的を意識して協力できればとても学習が深まるとは思いますが、それらは私の悩みでもあります。討議中の話の中でも、知識の確認では話が弾まないねという意見がありました。課題によってペア学習に向くもの向かないものがあると思います。今日の話参考に私なりに使い分けていきたいと思います。ありがとうございました。

- とても参考になりました。
- 普段から授業で取り組んでいることが色々な学校の先生方に見ていただき、改善点なども出てきたことでより良いものになったかなと思います。今後も教師も学び続けて、よりよい学校づくりをしていかないといけないと思いました。
- ペア学習の目的や方法について、具体的に知ることができ、自身の教科や単元によるペア学習を効果的に取り上げることで、学級づくりにつながり、最終的に学力向上の観点を見据えているのではないかと考えることができました。
- 最後のグループミーティングが良かったです。
- 鳥中の良さが満載の公開授業になったように感じました。
- ペア学習など、学校全体で取り組むことの大切さや、先生のねらいにそったきめ細やかな配慮がとても勉強になりました。視覚支援の有効性も改めて感じました。
- 授業から下校、研究討議までの時間は短かったが、全クラス公開授業で5時間授業＋研究討議があったため、生徒はゆとりをもって取り組めていました。
- ペア学習をさまざまな教科で取り組んでいることがわかってとても良かったです。全教員に広める方法やどのようにされてきたかも知れて大変ためになりました。

